- 1班 実技振り返り 2023.11.11 奈良
- 28の分岐の方向 32,33見つからなかった. 35,42-43,54-55距 離感 67-68距離,57,58

意見:くびれた箇所(コル)を見つけることができて、感動,1/25~000と1/10~000の距離感のズレ、

- 2班 実技振り返り 2023.11.11 奈良 7-8方向だけしか見てなくてロスト.8で道の方向微妙な変化,尾根を乗り越える感じなどもっと地形をみる.お かしいことに気づいて戻った.
- 44分岐ここがどこなのか?根拠、なぜ、地形や植生をみて、だろうだけじゃなくて、仮定してみる。 尾根?谷?根拠が必要、分かるところまで戻る。戻ることの重要性確認できた。
- 地形図を使った登山初めて,地図を読むことの楽しさ,コンパスの方向が決まると感動.
- 68で谷に下りる道はなかった.地形図に道があるが,実際にはないことがあることも分かった.

- 3班 実技振り返り 2023.11.11 奈良
- 28距離感がズレ 43-44登山道はっきりしない。 コンパス123と44手前の谷が確認できて、44から の道を見つけられた。
- 69-70で疲れが出て見落とし.
- 80-81山の間隔と市街地で感覚とのズレ.

思い込みは複数人に言われ確認できた。単独では分からない。複数人の大切さを再認識した

4 班 実技振り返り 2023.11.11 奈良

スタート地点で7-8左へ行った。間違えに気づいてもどれた。

民家が出てきたところで民家への道か?本当の道か?手がかりを探した.地形を見ながら判断. 28分からない。

32手前の登山道を見つけられなかった。地図の道だけを目印にしてはだめ。

42-44の道が分からない. 50道を目安に進んでしまって、行き過ぎた.

67手前から、地図上に道があるなしを目印に進むが、実際には68から下りる道はなかった。周りの地形を確認する重要性。

